

博士人材の活躍に向けて ～富士通の取り組みのご紹介～

2025年1月22日
富士通株式会社
取締役執行役員
SEVP CHRO
平松 浩樹



Technology Companyとして、高度な専門性・知見を活かし、他との協働によるイノベーション創出、社会課題解決に貢献する博士人材の育成・獲得を重要視。在学中の本格的な就業経験の機会提供、共創教育、博士人材の積極的な採用、適正な報酬設定、入社後の博士号取得支援などを通し、長年にわたり博士課程で研究する人材の支援を実施。

「大学と企業人事の共創教育」

研究や採用ではなく人材育成を主目的とした組織×組織の産学連携

「卓越社会人博士制度」

大学と手を組み、学生が修士課程から博士課程に進むと同時に富士通の正社員となり、博士課程での研究と富士通での業務としての研究を同時に進める取り組み



「招聘研究員制度」

長期・有償の博士インターンシップ
優秀な学生を受け入れ研究者としての自負を持って企業研究に本格的に取り組む仕組み

「富士通スモールリサーチラボ」

国内外の大学との共同研究を起点にした異分野融合での社会課題解決や人材育成・採用の取り組み

「博士号取得支援制度」

研究員を大学院博士課程へ派遣し博士号の取得を支援する仕組み

博士長期有償インターン積極的な受入れ、戦力として活躍。優秀な学生の採用へ

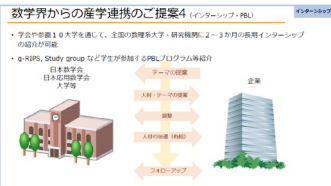
国内インターンシップ

① 九大マス・フォア・インダストリ研究所

日本発、数学博士長期インターンシップ
開始2006年より受入れ多数

入社実績
➤ 5名

② 日本数学界・応用数理学会 (2022年～)



この取り組みで受け入れた
インターン生（東大）が
卓越社会人博士で入社

入社実績
➤ 2名

経団連への提案を富士通で活用

招聘研究員制度

単なる有償インターンではなく、学生にも研究者としての自負をもつて企業の研究に長期間・本格的に取り組んでいただく
(優秀な学生を企業として迎え入れ、研究に参加してもらう取り組み)
学生と有期契約社員としての雇用契約を締結

海外インターンシップチャンネル

① ヴルカヌス・イン・ジャパンプログラム

修士・博士対象

経済産業省と欧州委員会（EU）からの資金にて運営されている公的機関である、日欧産業協力センター主催の、**欧州理工系大学生・大学院生対象**の日本企業でのインターンシップ参加プログラム

入社実績
➤ 1名

② 個別有償インターンシップ

修士・博士対象

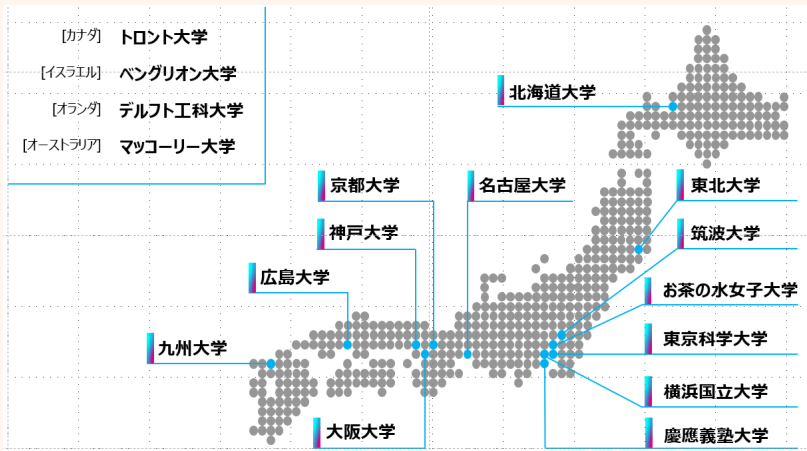
富士通研究所独自施策であり、国内有償インターンシップの海外版。主に職場からの受入れ要請があった際に活用するスキームで、**インターン生を有期契約社員として雇用する形**で受け入れる

入社実績
➤ 1名

例：Ecole Polytechnique、・・・

富士通スモールリサーチラボ

“これからのテクノロジーを、大学ともっと一緒に”



富士通の研究員が国内外の大学に常駐・長期滞在し、様々な分野の先生・学生と産学連携を行う「富士通スモールリサーチラボ」を国内外で展開している。

2024年10月現在、国内13、海外4の大学に設置している。



異分野融合による社会課題の解決

様々な先生・学生との連携により、複数の技術領域を融合した形で複雑化した社会課題に対応していく。



共同研究の効率化・加速化

先生・学生との共同作業や情報共有を迅速に行える環境をつくり、共同研究を効率的に実施、成果創出に向けた連携を加速化する。

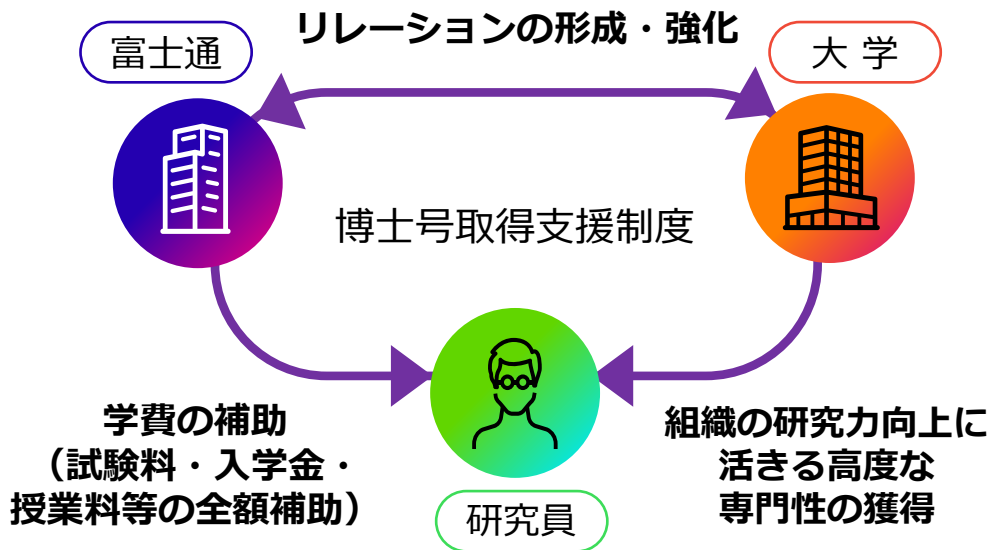


人材育成

双方の研究員が近い場所でお互いに刺激を与えあうことで、学生を含めた人材育成につなげる。

「博士号取得支援制度」とは

研究員を大学院博士課程へ派遣して
博士号取得を通して専門性を高めるとともに
グローバルな研究者としての
自律的なキャリア形成を支援する仕組み



1998年～

富士通に在籍しながら
博士課程で研究する
社員を支援する
博士号取得支援制度開始

これまで約26年間の制度利用者

180名

[2025年1月現在]

毎年7名程を大学へ派遣 (選抜制)

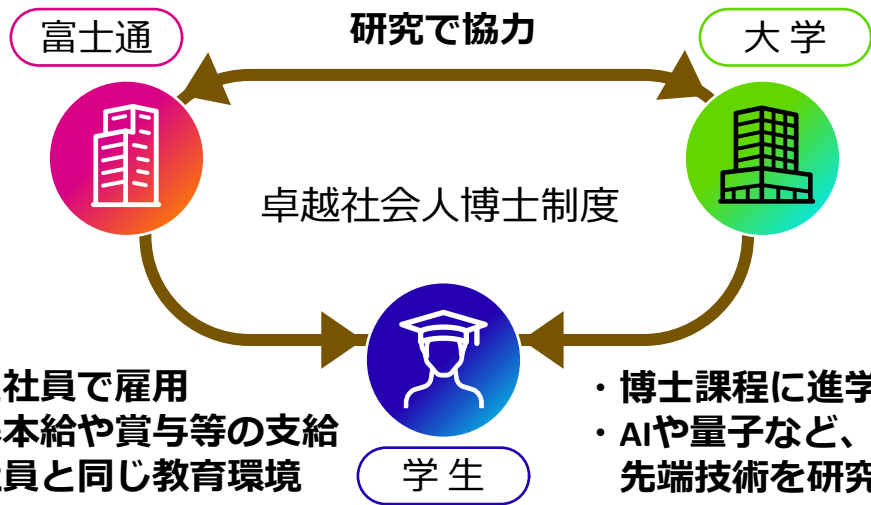
「卓越社会人博士制度」とは

富士通と大学が手を組み、**修士課程の学生が博士課程へ進むと同時に富士通社員となり**大学での研究と富士通での業務としての研究に同時に取り組む仕組み



大学と企業が一体となった
人材育成

日本の将来を背負って立つ
優秀な人材を継続的に輩出



- ・ 正社員で雇用
- ・ 基本給や賞与等の支給
- ・ 社員と同じ教育環境

- ・ 博士課程に進学
- ・ AIや量子など、先端技術を研究

2021年九州大学で実現・日本初
その後、東京大学・東京科学大学・大阪大学へ展開



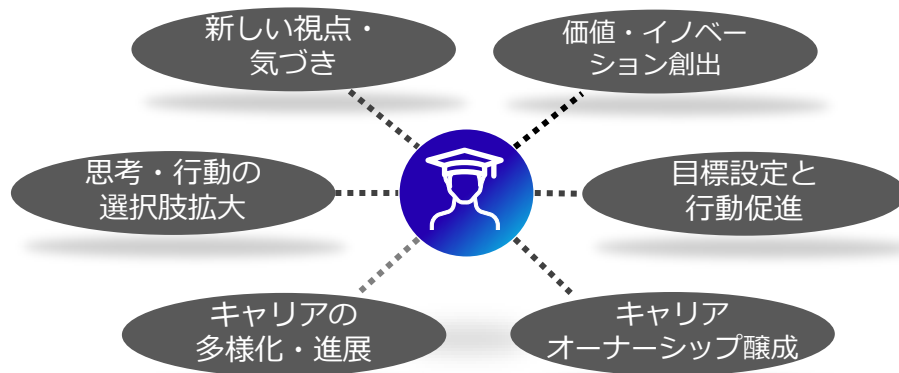
研究や採用ではなく 人材育成を主目的とした大学と企業人事による組織間の産学連携

北海道大学

- ・先進的な大学院改革への取り組み
- ・全大学院生対象の専門性を社会で活かす実践的な力を養う教養深化プログラム

富士通

- ・文系・理系の多才な博士人材が活躍
- ・自らキャリアを切り拓くキャリアオーナーシップ教育を全社員に展開



社会で活躍するための基盤を構築・強化するために、大学と企業人事の知見を融合し、多様な専門性を持つ大学院生に向けたキャリア教育等を段階的に実施。2025年度に大学院共通科目として授業を開講予定（全大学院生対象）

2023年度

文系博士サイトビジット

キャリアセミナー（単発）

好評につきシリーズ化

2024年度

共創教育キャリアセミナー（全4回）

インタラクティブなセミナーなので、自分の疑問や考えを相談できて参考になった。

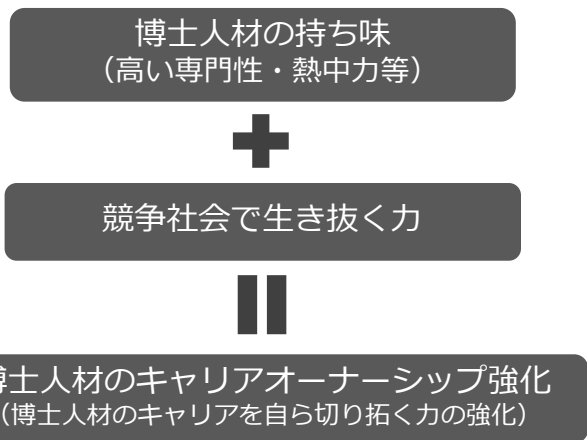
＜学生の声＞
就職した後のキャリアチェンジを含めて話を聞けて非常に参考になった。

どんな環境でも、自分自身でキャリアを拓ける能力があれば大丈夫だと思った。

2025年度

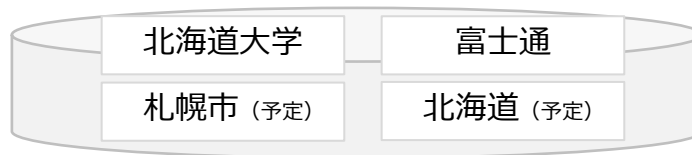
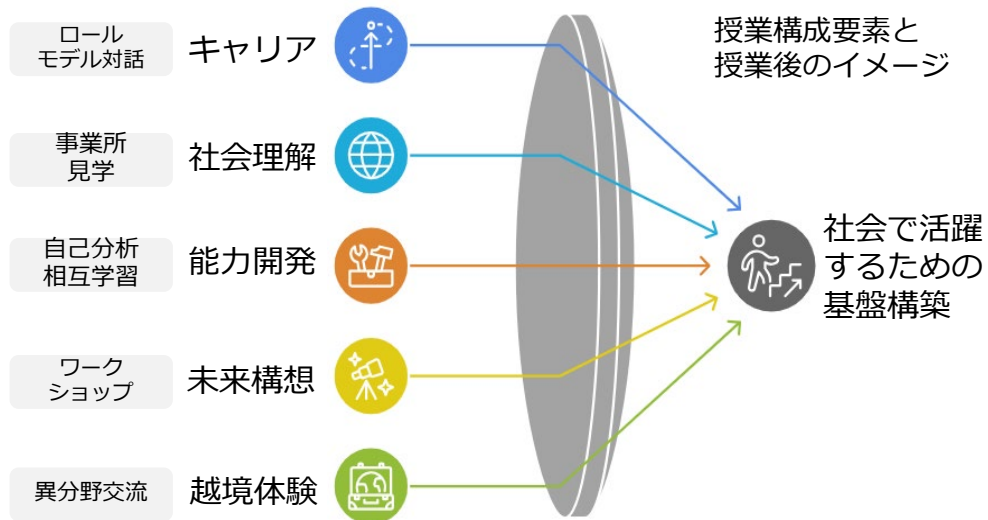
授業（大学院共通科目）
（通年）

新しい社会をつくるための一助となるべく、
高度な専門性を持つ大学院生が、
（企業に入ってからではなく）在学中から産業界で
活躍するために必要な力を身につけるための取り組み



多様な研究領域を持つ企業研究所の人材育成に携わる**企業人事の実務家が授業設計の段階から参画し、**
通年を通して講師も担当

ジェネリックスキル特別演習Ⅲ 「キャリアオーナーシップと自己能力開発」（通年）



ビズリーチが運営するYouTubeチャンネル「しごとリーチ！」で
富士通株式会社 富士通研究所 コンバーシングテクノロジー研究所 松木萌
（女性博士研究員）の1日密着動画を発信（2025年1月16日公開）。



<https://www.youtube.com/watch?v=zAS8LRYx1ho>

Thank you

